

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山スイキユウ株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒700-0944 岡山市南区泉田371-1
----	----------------------------	----	--

本票作成	部署名：総務部
------	---------

主たる業種	分類コード 44	業種名：道路貨物運送業
-------	-------------	-------------

事業の概要	岡山県下の4営業所に車両を約300台配置し貨物運送業、倉庫業を行っている。 従業員：約570名
-------	--

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	倉富物流センター	岡山市中区倉富367-4
	②	瀬戸内物流センター	瀬戸内市長船町土師168-1
	③	泉田営業所	岡山市南区泉田371-1
	④	早島物流センター	都窪郡早島町矢尾812-6
	⑤	備前物流センター	備前市香登西177-1

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数(②該当の場合) 273 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(令和4年度)	(令和5年度)排出量	目標年度(令和5年度)
	11,136 tCO ₂	11,317 tCO ₂	10,800 tCO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和5年度)排出量
	①	倉富物流センター	6,817 tCO ₂
	②	瀬戸内物流センター	2,697 tCO ₂
	③	泉田営業所	1,200 tCO ₂
	④	早島物流センター	329 tCO ₂
	⑤	備前物流センター	274 tCO ₂
			tCO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和5年度 ~ 令和5年度 (1箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△1.6 %	2.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

昨年同様の対策を行ってはいたが、コロナ明けの荷量増加により倉庫施設の稼働率が上昇。予想以上に電力の使用が増えた為、結果削減に至らなかった。

【推進体制】

各営業所に管理者を置き、使用量の推移等をグラフにするなど可視化をし現場での指導強化
 本社管轄の専任指導官が定期的に各営業所へ出向きエコドライブ等の指導強化

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全営業所 倉富物流センター 泉田営業所	(令和5年度実施分) 最新規程適合車の導入 エコタイヤ交換 省エネ運転講習会受講 デジタル式タコグラフ・ドライブレコーダーによる個別指導 AIを用いた運転効率等の解析実施 走行キロ数よりエンジンオイルやエレメント類を適切に交換 タイヤ空気圧を毎月管理者が確認し、適切な空気圧を管理 乗務員個々が月間燃費目標を設定し、運行毎に燃費を計算 照明設備の変更（蛍光灯等のLED化） パソコンのスタンバイモードの設定 室内の温度管理（適正温度を定める） (今後実施予定分) ハイブリッド車の導入 照明機器交換 冷凍庫冷却設備交換 冷蔵庫設備交換

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】